

産地継続！ 「石見高原ハーブ米」と若手営農指導員

島根おおち地区本部 営農部 営農企画課
上田 理央



ハーブ米における産地の課題

- 2017年日経トレンディ「**米ヒット甲子園**」で日本一！

↓ しかし近年は…

- 農家の高齢化、肥料、資材の高騰による農家の疲弊「石見高原ハーブ米」というブランドの**産地PR不足**。まだまだ需要の高い**お米を作る、売る、次世代へ繋げる**には次の課題があると考えた。

SNSによる産地の見える化

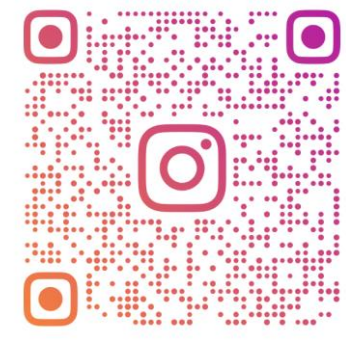
栽培の省力化

次の世代へ米作りを受け継ぐ、知ってもらう



石見高原ハーブ米SNSの再開

- ・目的 **SNSによる産地の見える化**
Facebookの再開、Instagramの開設。



Oochiherbrice



Facebook

- ◆ 投稿頻度 : 平日毎日投稿 (週5日)
- ◆ 内容 : 産地の風景、栽培状況、他 (島根おおち) の情報
- ◆ ターゲット : 取引米穀店、農家、消費者

1人では困難...

ハーブ米生産者とリアルタイムな情報共有



部会LINE設立



生産状況の共有



SNS再開による効果

10月31日（火）放送 NHK Eテレ

「趣味どきっ！」ニッポンのうまい米で紹介！



お米マイスターの推薦

SNSによる情報発信を定期的に行っていることを評価して推薦した。

島根おちちハーブ米生産部会 会長 三浦秀樹

若手営農指導員が積極的に情報発信をしてくれて
すごく感謝。**発信のおかげ**でこの度のNHK取材も
あり個人的に消費者から問い合わせが入ることも
ある。



放送後

令和5年産米の予約数量の**増！**

米穀店からパンフレット、他PRグッズの注文**増！**

販売促進活動の参画

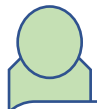
- 目的 「石見高原ハーブ米」を知ってもらう



2月、7月、12月の3回取引先の多い関東を中心にPR活動を実施。

「こだわり産地説明会」米穀店45社を対象に20分のプレゼン

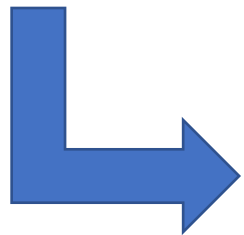
全国から8産地・・東は北海道「ゆめぴりか」西は佐賀県「さがびより」



米穀店の声

島根県からは藻塩米も参加

- 女性人気があるお米。
- 東日本大震災で東からお米が入らなくなったが西の石見高原ハーブ米という美味しいお米に助けられた。



意見を持ち帰り
『出荷説明会』で情報共有



労働力のかかる追肥の省力化



・目的 栽培の省力化

◆栽培において最も農家の負担となっている作業の一つ、**出穂30日前（7/15頃）の穂肥の追肥作業。**

高齢化で夏場の高温期に肥料の入った動憤を背負い、**最大50kg/10a撒く**のは大変。田んぼの中を歩くのは**体力的に難しい**。



◆そこで、水田の水口から灌漑水を利用して施用する省力施肥技術「**流し込み液肥**」に着目した。機械を使うことなく誰でも施肥作業が可能。

高齢化が進んで体力が減ってきている**島根おち**の現状に対処できる**技術だと確信**。



試験をしよう！！

特別栽培農作物に最適!!

みんなゆうきペースト

4-3-3 荷姿20kg

チッソ リン酸 カリ

有機態チッソ 100% とっても使いやすい

- ★動物有機と植物有機を組み合わせた液状肥料です。
- ★原料はチッソ・リン酸・カリのすべてが有機由来です。
- ★各種アミノ酸、核酸、ビタミン類を豊富に含みます。
- ★おだやかな肥効により作物をじっくり育てます。

水稲側条施肥

基肥として

▲紙マルチペースト田植機

畑用土中灌注施肥

基肥・追肥として

▲ECOキャスト ▲MYM30土中灌注機

試験結果

- 対象者：法人2組、個人1組
- 調査協力：島根県西部農林水産振興センター 邑智農業



※作業時間については、延べ作業時間（1人当たり作業時間×作業人数）で算出

実証展示穂名	区	品種名	担当農家	作業時間(分)	作業人数	作業量	経費(a)	減価償却費
「石見高原ハーブ米」流し込み施肥	対照区	きぬむすめ	(農) K	18	20	360	0	—
	試験区	きぬむすめ	(農) K	6	20	120	0	66
「石見高原ハーブ米」流し込み施肥	対照区	きぬむすめ	(農) F	14	13	182	28+減価償却費+182	—
	試験区	きぬむすめ	(農) F	6	13	78	0	57

8～12分の短縮

34～43%のコスト低減

実証展示穂名	区	品種名	担当農家	精玄米重 kg/10a	収量比 対照区100
「石見高原ハーブ米」流し込み施肥	対照区	きぬむすめ	U氏	594	100
	試験区	きぬむすめ	U氏	597	100
「石見高原ハーブ米」流し込み施肥	対照区	きぬむすめ	(農) K	611	100
	試験区	きぬむすめ	(農) K	654	107
「石見高原ハーブ米」流し込み施肥	対照区	きぬむすめ	(農) F	489	100
	試験区	きぬむすめ	(農) F	518	106



最大7%増

土壌分析の実施

- 目的 **栽培の省力化**
- ◆ 農業普及員と協力し毎年土壌分析を実施。
- ◆ **肥料価格高騰対策事業**
- 取組みメニュー「土壌診断による施肥設計」



	令和4年	令和5年
	分析件数	
肥料高騰	151	290
ハーブ米	71	89
合計	222	379

結果を肥料の注文に間に合うように配布

処方箋 (例)

施肥コスト低減対策土壌分析結果【有効態りん酸・交換性加里】 (R5年秋採土分)

様	J A しまね 島根おち地区本部 島根県西部農林水産振興センター (農業振興部、県央事務所邑智農業部)			
支所	土性	ほ場地番		
	黒ボク土			
分析項目	土壌診断基準値	判定	分析値	判定
有効態りん酸	20以上	無施用可能	25.20	無施用可能
	10~20	基準の1/2~1/3まで減肥可能		
	10未満	基準量のまま		

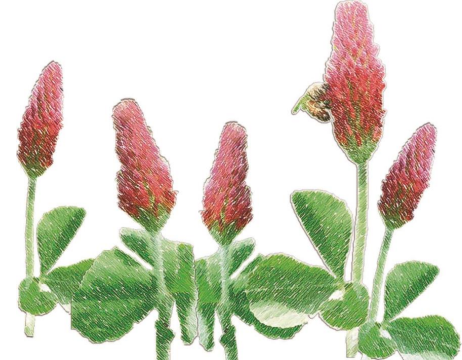
●SPADを使用した「簡便法」による分析結果です。
●有効態りん酸においては、土性別の判定は行わず、統一基準での判定を行っています。

土壌中の有効態りん酸は十分にあるようですので、減肥もしくは無施用が可能です。
ただし、山間地帯 (標高300m以上) 等初期生育を確保する必要がある地帯では、無施用とせず、成分で4kg/10a程度を施用することが望ましいです。

分析項目	土性	土壌診断基準	判定	分析値	判定
交換性加里	黒ボク土	40以上	基準の1/3~無施用まで減肥可能	21.50	基準の1/2まで減肥可能
		15~40	基準の1/2まで減肥可能		
		15未満	基準量のまま		

●SPADを使用した「簡便法」による分析結果です。
●土壌診断基準は、稲ワラを全量還元または堆肥等を施用した水田を前提としていますので、稲ワラ・有機物等を施用しない水田の方については、別途ご相談ください。
●土壌診断基準は「自己申告」により、水田の「壤~粘質土」「砂質土」「黒ボク土 (火山灰土)」を分類しています。
※自己申告で記載のない方は、「その他」にしており、土壌診断基準及び判定は「黒ボク土」のものを用いています。

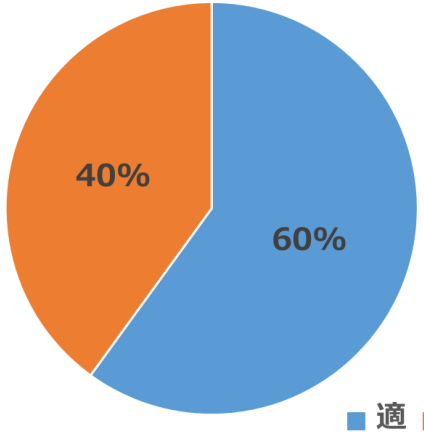
土壌中の交換性加里は十分とまではいきませんが、ある程度はあるようですので、減肥が可能です。



土壌分析の結果から

近年の水田は..

可給態ケイ酸 (SiO₂) の判定割合
(ハーブ米+つや姫)



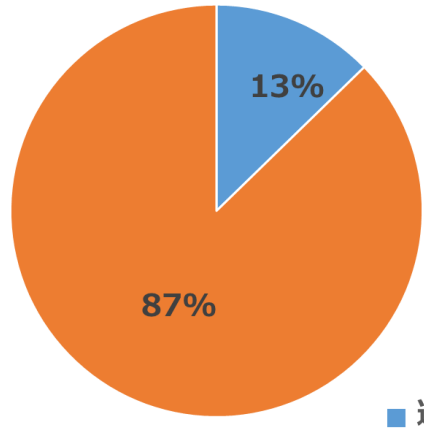
珪酸が不足

珪酸、鉄分が不足



高温障害の発生リスク
が高まる

遊離酸化鉄の判定割合
(ハーブ米+つや姫)



鉄が不足



土作り肥料の投入が必要



令和5年産米	516.8 kg / 10 a	土壌改良剤あり
令和4年産米	498.0 kg / 10 a	土壌改良剤なし
令和3年産米	520.5 kg / 10 a	土壌改良剤あり
令和2年産米	516.6 kg / 10 a	土壌改良剤なし

上記、法人M「ハーブ米きぬむすめ」の4年間の収量調査の結果から**必要性**を感じたため

助成の施策を講じた

令和6年島根おおち地区本部営農振興計画

品質向上・収量増を目的に土壌改良材の購入助成を行います

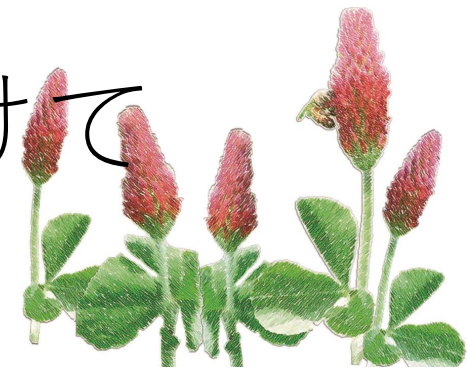


取り組み内容

土壌改良材の購入助成(10%)を行います。

- 申請期間(令和6年6月～7月)
- 支払い予定(11～12月)
- 対象期間(令和5年9月～令和6年5月に購入し
令和6年産米の栽培に使用した下記土壌改良材)
- 上限数量(※各基準量/10aを上限とする)
- 対象商品※ミネラルG、ケイカル、サンライム:200kg ミネリッチ、田んぼの守、
ミネガード:100kg カキテツ:120kg、ホスビタ:40kg

美味しまね認証団体ゴールド取得に向けて



- ◆ 石見高原ハーブ米きぬむすめにおいて35名の団体基本認証を取得中。
- ◆ 来年度から美味しまねゴールド1本化への移行を受け、部会で協議。

提案

「これからの時代は安心・安全は当たり前！
一緒に取り組みませんか？」

厳しい意見も...

部会で協議

「非認証作物との差別化を図りたい！」
「ハーブ米に箔を付けたい。」

- ・今の基本認証でも手一杯。
- ・ゴールド取得でメリットあるの？
- ・ハーブ米やめようかな..

総会で承認



総会で訴えかける部会長

取組みスタート

「石見高原ハーブ米ブランドの
付加価値を高めよう！」

取得に向けまずは...

上位認証取得までのスケジュール作成

◆ 関係機関（農業普及員、GAPスタッフ）との協議。

- ・ 週1回の部内協議（ゴールドの日）
- ・ 月2回の合同協議（プレミアムゴールドの日）

穀物は、米倉庫やライスセンターも審査の対象になるため難易度が**高**

しっかりとした基盤が必要

今後取得にむけ...

令和6年は十分な基盤の確立と生産現場の整備を行い、**令和7年3月の取得を目指し、関係機関（農業普及員、GAPスタッフ）と協力しながら**取り組んでいきます！

○ハブ米団体認証取得までのスケジュール



地元高校生への食農教育

・目的 **次の世代へ米作りを受け継ぐ、知ってもらう**



◆矢上高校生普通科1年生60名に向け「**食と農**」の授業を実施。

内容：島根おおちの特産物「石見高原ハーブ米」の魅力や栽培方法について

生徒の声

- ・地元の特産物を全然知らなかった。
- ・普段食べているお米は農家の方が努力して作ったお米であることに**感謝して食べたい。**

営農指導員として

伝統ある産地を残して生きたいと思うことが大事だと感じた。また、この活動を通じ、**次の世代へ繋ぐ架け橋**となれたら嬉しい。今後も積極的に行いたい。



島根おおちハーブ米生産部会

取り組んだ結果



「石見高原ハーブ米」栽培における生産者の意欲向上ができた。

- 「SNSアカウントの作成・投稿」 **【産地PR・栽培状況の発信】**
- 「販売促進活動の参画」 **【消費者交流】**
- 「流し込み液肥による省力化」 **【追肥作業の労力軽減、時間短縮】**
- 「土壌分析の実施」 **【肥料コストの低減】**
- 「美味しまね認証ゴールドへの取り組み」 **【ブランド米の付加価値】**
- 「地元高校生への食農教育」 **【次世代へ繋ぐ米作り】**

JAしまね島根おおち地区本部 取り組んだ結果



- 「SNS発信の可能性」 **【NHK取材につながり産地PRができた】**
- ブランド米としての成長 **【美味しまね認証ゴールドへの取り組みが進んでいる】**
- 「他地区本部との連携」 **【隠岐地区本部との連携によりPR活動が図れた】**
- 島根県との連携強化 **【指導員の指導力向上を図ることができた】**

島根米



JAしまね島根おおち地区本部 取り組んだ結果



銘柄	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	面積減少率 (%)
	面積 (ha)	面積 (ha)	面積 (ha)	
うるち米	1418	1358	1298	8.5
ハーブ米	189	187	182	4.3

4.3%

銘柄	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績
	販売数量 (t)	販売数量 (t)	販売数量 (t)
コシヒカリ (前年対比)	111	100.7 91%	101.46 100%
きぬむすめ (前年対比)	76	51.3 67%	73.86 145%増

145%



今後のビジョン

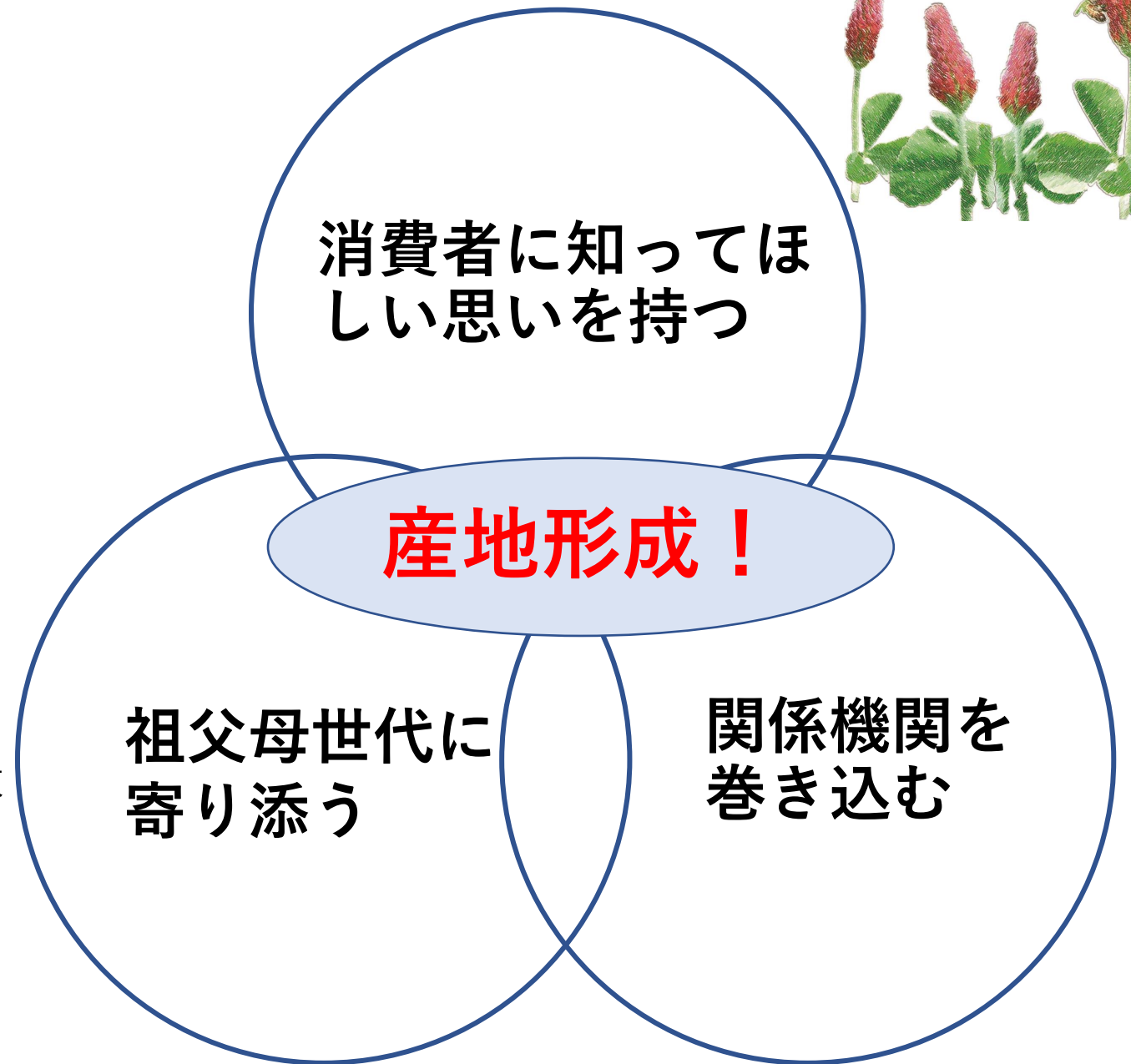


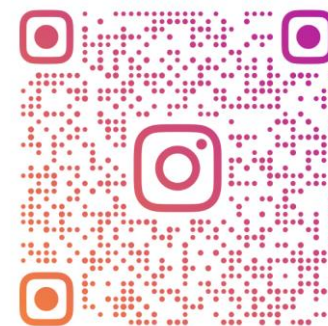
継続

- ◆ SNSによる産地PR
- ◆ 販売促進の積極的な参画
- ◆ 省力化技術の拡大
- ◆ 美味しまね認証団体ゴールドの取得

新規

- ◆ 石見高原ハーブ米面積の拡大
- ◆ 石見高原ハーブ米次世代生産者の増大
- ◆ 生産者所得の向上





OOCHIBERBRICE



Facebook

ご静聴ありがとうございました。

島根おおち地区本部 島根おおち
ハーブ米生産部会ではSNSを運営
しています。
平日、毎日投稿しています。
是非、いいね👍フォローよろしく
お願いします。

▶ あなたの近くのはたけから



生産現場に一番近い営農指導員が
生育状況を情報発信します。
島根おおちの生産現場をもっと身
近に感じていただくと幸いです。

